



有年考古館のご案内

「有年考古館」は、旧有年村の眼科医であった松岡秀夫氏が昭和25年に開館した、私立の考古博物館でした。松岡氏は、この有年考古館を拠点とし、三角縁神獣鏡が出土した西野山3号墳（上郡町）をはじめとした旧赤穂郡内（赤穂市、相生市、上郡町）にある遺跡の調査を精力的に進め、赤穂市の古代史に大きな礎を残しました。

有年考古館内には、松岡氏が旧赤穂郡を中心に、全国各地から収集した考古資料や民具資料が多く収蔵されています。これらの資料の一部は赤穂市指定文化財となり、播磨

の歴史を語るうえで欠かせないものとなっています。

開館60年を経た有年考古館は、残念ながら平成23年2月に閉館しました。寄贈を受けた赤穂市は、郷土資料を収集保存して学術研究に資し、かつ教育に役立てるという設立当初の趣旨を受け継ぎ、「日本一小さな考古館」と呼ばれた本館を、より多くの市民の方々にとってわかりやすく、親しみやすい施設となるよう運営してまいります。子どもの郷土学習から大人の生涯学習まで、誰もが楽しんで学べる場を提供していきますので、皆さまぜひご来館ください。



赤穂市立有年考古館 行事カレンダー

開館記念特別展

「松岡秀夫と有年考古館の歩み
—地域とともに—

11月11日(金) ～平成24年1月9日(月)

記念講演会

11月20日(日) 午後2時～ 石野博信氏「松岡秀夫先生と有年考古館」

12月10日(土) 午後2時～ 水野正好氏「松岡秀夫先生と播磨の古代史」

史跡探訪会

12月4日(日) 午前10時～ 「有年考古館周辺の史跡を訪ね歩く～有年原～
有年原・田中遺跡公園集合

小企画展示

赤穂市立原小学校校壁新聞展 「古代へタイムスリップ！
—有年原の遺跡を知ろう—

11月11日(金) ～12月19日(月)

小企画展示

「有年農村舞台復活の活動記録」

12月21日(水) ～平成24年2月6日(月)

企画展

「時計展—時・刻・とき—二人のコレクションを中心にして—

平成24年3月7日(水) ～4月9日(月)

小企画展示(同時開催)

「東有年・沖田遺跡県指定20年」

平成24年3月7日(水) ～4月9日(月)

企画展

「新収蔵展2012—開館から半年—

平成24年4月11日(水) ～5月28日(月)

予告

平成24年4月から
体験学習事業を開始します！



有年考古館ニュース

東有年・沖田遺跡公園

2号住居の屋根葺き替えが完了しました！

弥生時代(2,000年前)～古墳時代(1,500年前)の生活の移り変わりを学ぶことができる住居が復元された遺跡公園です。

有年原・田中遺跡公園

墳丘墓の改修工事が完了しました！

弥生時代後期(1,900年前)の墓を復元した遺跡公園。古墳時代の前方後円墳を生み出した東瀬戸内地域の重要性を物語ります。